

第68回 入学式

紫藤通信

発行所
山村国際高等学校
坂戸市千代田1-2-23
☎ 049-281-0221

印刷所
有限会社 須賀印刷

http://www.yamamura
kokusai.ed.jp



若葉が生い茂る春たけなわの中、平成三十年度第六十八回山村国際高等学校入学式が挙行された。新入生は三八二人と例年以上に多く、よりいっそう笑顔の溢れた華やかな式になった。

入学許可では担任の教員から一人ひとり名前が呼ばれて、このクラスからも新入生の元気な返事が響いた。学校長の式辞では、新入生にむけて「太い生徒になること、学びの調和、忍耐・集中力」の心掛け三点が話された。また「日々の研鑽は報われる。継続して努力して欲しい。」という言葉があった。そして、たくさんの来賓の方々から祝辞を頂



いた。中でも岡理事長からは、「高校生活は通過点ではない。高校生活の過ごし方ひとつで将来を左右する。貪欲に学んで欲しい。」と激励があった。

対して、新入生代表のあいさつでは、「緊張と不安の中に、期待がある。たくさんの方に興味・関心を持って、夢の実現に向けて文武両道で頑張りたい。」と堂々とした抱負が述べられた。

今年後からタブレット学習が導入され、ますますICT教育の促進が期待できる。また、イングリッシュキャンプの実施が予定されており、英語教育に力が入っていくことだろう。新入生の今後の成長を期待している。

新入生へのメッセージ

校長 山田良秋

みなさんが本校に入学し四月余りが経ちました。自分の生活リズムをつかめた頃と思います。期待と不安をもち入学し、勉強と部活動等に取り組み、中間テストや期末テスト、体育祭も経験しました。中学校と高校生活の違いも感じたと思います。そして、自分自身が大きく変わる夏休みを迎えようとしています。

そこで、みなさんに二つのお願いがあります。

一つは先輩を超えて欲しいと言うことです。例えば、先輩達の卒業後の進路は、国公立大学進学に限りませんが、昨年三十五名、昨午が十名です。過去一番目と二番目の記録です。この本校の実績を君たちは超えて欲しいと思います。(勿論、二年生、三年生も頑張ってください)

もう一つは、良い先輩を手本とすることです。本校の生徒は、皆良い生徒ですが、とりわけ部活動など各方面で頑張っている生徒がいます。その身近な先輩を手本として、勉強同様超えるよううにして下さい。このことが、みなさん自身の成長と、本校の発展につながるのです。

蝟螂

仁和二年創建の
京都の仁和寺は、
多くの仏像、仏画、
工芸品といった宝物を所蔵し、
現代では世界遺産にも登録
されている、平安時代から続
く真言宗御室派の総本山で
ある。仏教界では権威を誇り、
この寺の僧侶はまさにエリー
トといえる存在であった。が、
兼好法師の随筆『徒然草』に
おいては、仁和寺の法師のエピ
ソードはどれもが失敗談で、
からかいの対象になっている。
権威に反抗し、揶揄する態度
はいづの時代にも存在するが、
兼好法師自身はどのような
生活を送っていたのか。実は貧
乏暮らしだったことを示すエ
ピソードがある。兼好が友人
の僧、頓阿に贈った歌「よも涼
し 寝ざめの刈り穂 た枕
も ま袖も秋に へだてなき
風」五七五七七の各句の初め
の二音を順に読み、続いて終わ
りの二音を逆から読むと、米
と銭の無心になる。「よねた
まへ米給へぜにもほし(銭
も欲し)・頓阿の返歌は「よ
るもうし 寝たく我が背子
果ては来ず なほざりに
だに しはしとひませ」兼好
の意図を読み取り、同じ手法
で返事を述べているのである。
権威を笑いながら、赤貧を楽
しむ意気を感じられる。

新任紹介

はじめまして

英語 伊東 祐太

今年度より教科は英語科、部活動は陸上競技部を担当させていただきます。伊東祐太です。大学卒業後は営業職として一般企業で勤務をし、小学校の英会話講師を経た山村国際高等学校の教員になりました。学生時代は陸上競技に没頭しつつ、単身でニュージーランドへの留学や、海外を一人旅していました。友人と行く旅行も楽しいですが、一人で行って、現地の人と会話をしながらご飯と一緒に食べたり、面白いところに連れて行ってもらったりののも楽しいですよ。教科書の内容だけではなく海外のことや、「実はこういう言い方もある」という様な知識もお伝えできればと思っています。まだまだ勉強中の身でありませんが、何卒宜しく願います。



よろしく願います

英語 伊藤 靖彦

教科は英語で、今年度より2年生クラス担任、軽音楽部の副顧問を担当させて頂いております。伊藤靖彦です。国家公務員として働きながら大学で英語学を専攻し、塾講師、非常勤講師を経て本校へ参りました。中学時代は吹奏楽部、高校は写真部でしたが、中学時代からの仲間とバンドを組んで大会にも出場した経験があります。休暇を貯めて1、2週間程度の海外旅行を繰り返して、写真を撮ったり現地の人と仲良くなってご飯を頂いたり泊めてもらったりした経験も含めて、生徒の皆さんに伝えて行きたいことがたくさんあります。教員としては後発で経験不足ですが、生徒の皆さんと一緒に学び、人生の先輩としてできる限りの事を伝え続けて行きたいと思っています。どうぞ宜しく願います。



ご挨拶

理科 祝 弘樹

今年度からお世話になっております。「いわい」と申しております。部活動は生物部を担当しており、授業の方は2年生と1年生の理科を担当させて頂いております。

「生物基礎」や「化学基礎」の授業を通じて、ぜひ、理科に興味を持っていただけるように、精一杯努力を重ねて行く所存です。

授業だけではなく、休み時間などに生徒の皆さんと会話を交わせるのを楽しみに過ごしております。

担当以外でも、毎日、皆さんの様に、廊下で爽やかな挨拶を沢山できるようにしたいです。

どうぞ、よろしく願います。

本舞台は常に将来に在り

社会 田中 陽輔

今年度より社会科を担当させて頂いております。

本校の教職員には私と同姓の方が4人おりますが、私の下の名前は「陽輔」です。

さて、私事ではありますが常に自分の心に留めている言葉があります。それは「人生の本舞台は常に将来に在り」です。これは議会政治の父と呼ばれた政治家尾崎行雄さんが生前に残した言葉です。そして高校生にとつての本舞台はこれから先、つまり社会に出てからです。高校生活3年間で知識や技術を磨き、また日々の経験から多くのことを学び将来に繋げてもらいたいと考えています。まだまだ未熟ではありますが、その助けができるよう指導して参りますので、今後とも宜しく願います。

よろしく願います

国語 田中 美帆

今年度より赴任しました、国語科の田中美帆です。

みなさんには、国語という科目を通し、さまざまな人の思想に触れ、自らの考えの礎を築いてほしいと願います。

それを行う上で、特に「言葉」を大切にしたいと考えています。みなさんがこれから歩む人生には、常に分岐点が

存在するでしょう。どうか迷ったとき、また、決断するときは、「言葉」は、時に優しく時に厳しく、自身を支え、共に歩んでくれるものになるはずです。

国語で「言葉」を学び、「言葉」で人と繋がれるよう、一緒に学びを深めていきましょう。

どうぞよろしく願います。

はじめまして

地歴 鈴木 夏那

はじめまして！今年度より山村国際高校にお世話になります。鈴木夏那と申します。

よろしく願います。教科は地歴科で、いちばん好きなところは中国史です。主に1・2年生を担当します。山

国のみならず、明るく、楽しく元気に過ごせたらいいなと思っています。まだまだ未熟者ですが、一生懸命がんばります。仲良くしてくださいね。よろしく願います！

明るく元気に

体育 小澤 綾香

今年より山村高等学校でお

世話になることとなりまして。

私は一昨年日本女子体育大学を卒業し、今年から教員として新しいスタートしました。授業は、保健を1年生、体育は2年生を担当しています。生徒とは年生が近いですが「近いからこそ」分かることがあると思うので今しかできないことにチャレンジし、明るく楽しい授業をしていきたいと思っています。宜しくお願いします。

よろしくお願いします

国語 高井麻由

今年度より国語を担当させていただきます。高井麻由と申します。部活動は創部三十年を迎える福祉部を担当しています。

私は高校時代、福祉部を兼部して、文化祭の書道パフォーマンスでは、緊張しながらも楽しかった思い出があります。そのため、部活動の試合や発表等を見る事が好きです。生徒の一生懸命な姿を見て、私も頑張ろうという気持ちになります。生徒の皆さんも、部活動のみならず限られた高校生活の中で、将来の夢や目標を見つけて進んで下さい。

まだまだ未熟者ですが、生徒の皆さんと共に成長していきたいよう、精一杯、頑張ります。校舎で見かけた時は、気軽に声を掛けてください。どうぞよろしくお願い致します。

教育実習を終えて

成城大学文芸学部国文学科

4年 高野祐二

5月28日から3週間、国語科の教育実習生としてお世話になりました。ホームルームや授業は主に3年生を担当させていただきました。

実習初週に体育祭があり、学校行事を職員側から運営し、また生徒達と交流ができた良い体験になりました。特に3年生のダンスで、担当クラスの生徒と一緒に踊ることができたのは良い思い出になりました。

部活動は、出身である吹奏

楽部と大学で経験した茶道部の活動に参加しました。普段教室でみる生徒の姿と部活動で見る姿で大きく様子が違い、仲間とともに何かを成し遂げようとする生徒たちの姿は活き活きとして私までパワーをもらえました。最終日に吹奏楽部の皆に星野源の「ドラえもん」を私のために演奏してくれたあの時間は生涯忘れることのできない思い出となりました。

最後に、実習を通してお世話になった先生方、ありがとうございました。この3週間は今後の人生において大きな糧となると感じています。

日本女子体育大学

4年 佐藤 彩香

五月二十八日から三週間、心に残る教育実習をさせて頂きました。担当科目は保健体育で、クラスの授業を沢山持たせて頂いた分、経験することが多くとても勉強になりました。授業では緊張もあり、失敗も何度もしてしまいました。ですが、周りの先生方や同じ実習生、又生徒の笑顔に何度も助けられました。生徒

の事を一番に考える先生方の熱い気持ちや授業づくり、働きかける姿は、私にとっても伝わり教員は人を成長させる素敵な職業だと改めて感じました。先生方から頂く言葉は心に響くことばかりで、今まで生徒だった自分の教わる側と教員の教える側の違いが強く感じられ、授業の大切さを学ばせて頂きました。

最後に三週間という短い期間ではありましたが、お世話になりました。このような貴重な経験をさせてくださった先生方、生徒たちにはとても感謝しております。本当にありがとうございました。

大東文化大学

4年 神亜莉沙

5月28日から3週間、教育実習生として国語を教えさせて頂きました。高校時代国語の先生方の授業を受け、「私も人に営業を与えられるような素晴らしい授業をした」と思い、教員を目指そうと決意しました。大学に進学し母校に戻ることだけを考えると、毎日を過ごしてきました。辛いこと、苦しいことなど沢

山ありましたが、ここまで諦めずに努力し続けられたことは自分自身の糧になると信じています。

今回、教壇に立ってみて人に何かを伝えることの難しさを改めて感じました。自分の頭の中だけで理解することは簡単ですが、教員はそれに加えて伝える力が不可欠だということに気付かされました。生徒との関わりも難しい面があり、実習期間中に答えを得られないこともありましたが、しかし、清掃の時間などをうまく使い多くの生徒とコミュニケーションが取れたことは、思い出として深く残っています。

貴学の先生方が家族のように生徒に寄り添い、相談に乗られます目を当たりにし、ますます教員という職業に憧れを抱くようになりました。今後より一層勉学に励み、誰もが認める立派な人間に成長していきたいと思えます。本当に3週間、お世話になりました。衷心より感謝申し上げます。

部活動紹介

運動部

サッカー部

常に挑戦者の気持ちになり、基本の徹底を怠らずサッカーの技術等の習得を目指し、先輩たちが残した実績である県ベスト16を超えるように、日々練習しています。また、活動を通じて、社会で活躍できる豊かな人間性を身につけることを目標に活動しています。

ダンス部

ダンス部は様々な学校行事や地域のイベントに出演します。ダンスコンテストにも出場し、関東大会では優勝も経験しました。現在は登美丘高校をはじめとする全国レベルの強豪校と戦うため、毎日の練習に取り組んでいます。今年の作品は「マリリン・モンロー」がテーマです。コーチから授かった貴重な作品を、部員全員で大切に解釈し、最高の表現を目指して工夫しながら演技に取り組んでいます。

練習中は真剣そのものですが、笑いが起こることもしばしばです。先輩も後輩も互いに助け合いながら、困難を乗り越え、日々活動しています。

バトントワリング部

バトントワリング部は、3年生6人、2年生6人、1年生8名、計20名で活動しています。地域の活動はもちろん、各種大会に出場

しています。

1年生が新たに加わり新体制となりましたので、ソロでもチームでも成績が残せるように日々の生活・練習から気を引き締めていきます。夏の信州総文祭では、2年連続受賞させて頂いては、グットパレード賞 高文連大会では、総合優勝 全国大会では金賞を目標に日々精進しています。

バレーボール部

地区大会で2または3勝すれば県大会出場が獲得できるといふ状況で、従って1勝すること自体が決して容易ではない中、この1年、チームは全ての大会で1勝し、近年でも最も多くの公式戦を経験できた代り1つとなりました。これは、2年間チームの主力として活躍した3年生の、努力と成長のたまものであることは言うまでもありません。この度、引退を迎えた3年生に、心より「お疲れさまでした」と伝えたく思います。

春季大会

所沢商業に2-0で勝利、ふじみ野に0-2で敗北
◆インターハイ予選
武蔵越生に2-0で勝利、代表決定戦で
所沢北に0-2で敗北

野球部

山村国際高校野球部は、創部10年目を迎えました。部員は1年生26名、2年生23名、3年生15名で活動しています。本校野球部は、野球活動をおして基本的な生活習慣を身につけるとともに、社会のルールやマ

ナーを身につけ、社会に貢献できる人間として自己を高める活動をしています。また、毎日の生活を大切に、感謝の気持ちを忘れることなく、一生懸命に努力する力を育む活動にも取り組んでいます。白球を追いかけ、高校球児が一生懸命になれる場所が「甲子園」です。全国の高校野球部が、甲子園を目指しています。山村国際高校野球部もその一校です。日々、(甲子園出場)に向けて頑張っています。

男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は6月から新チームとして始動し、現在二年生四人、一年生九人、マネージャー二人の計十五人で活動しています。

『シード権の獲得』『県大会出場』を目標として、現在のところ基礎的な練習から組織的な練習まで、幅広く行っています。

百戦錬磨の大家コーチ指導のもと、明るく元気に頑張っていますので、応援よろしく願っています。

女子バスケットボール部

女子バスケットボール部は3年生5人、2年生6人、そして新たに1年生8人を計19人で活動しています。一昨年度より2年連続県大会出場を果たしているのが今年度も県大会出場を最低目標とし、1回でも多く公式戦で試合ができるよう、日々練習に取り組んでいます。練習では厳しくつらい時もありますが仲間とともに切磋琢磨し、毎日頑張っています。

男子ソフトテニス部

男子ソフトテニス部は五月から新チームとして始動し、現在二年生五人、一年生八人の計十三人で活動しています。今年度は、昨年度より一つでも多く勝利できることを目指して練習に励んでいます。

女子ソフトテニス部

1年生11名2年生6名3年生3名で活動しております。女子ソフトテニス部では部活動にしっかりと取り組むのももちろんですが、普段の学校生活をしっかりと行えるように指導をしています。

フットサル部

私たちフットサル部は月・火・水・金・土の週五日間活動しており、二年生十名、一年生三十四名、マネージャー二名の四十六名が所属しています。初心者から経験者まで幅広い層が日々練習をしています。昨年度は深谷で行われたリーグ戦で敢闘賞、得点王、個人MVPなどの賞を頂くことができました。今年度は昨年度よりも良い結果を残せるように、日々練習に励んでいきたいと思っています。

剣道部

部訓「峻烈」を胸に足を遣った剣道心を心掛けています。夏には福岡県で行われる玉竜旗高校剣道大会、春には秋田県で行われる魁星旗争奪全国高校剣道大会に出場し全国のトップレベルの選手たちの刺激を受けながら学校では関東大会、インターハイ出場を目指し日々稽古に励んでいます。経験者・初心者問わず元気がある人を募集しています！

居合道部

居合道部は創部三十三年を迎えました。今年度も新一年生の入部が多く、現在二〇名で活動しています。日本刀を用いて仮想の敵に向かい技を習得するために同じ動きを繰り返します。何千回、何万回行ってもただの一度として同じ動きはできません。

うまくやるうと少しでも欲が出るとうまに刃筋は波打ち、思うように刀は振れません。何も考えずに、ひたすら行ずるところに居合の魅力があります。

陸上競技部

本校陸上競技部は自己の目標達成に向けて日々練習に励んでいます。トラック競技では一つでも上のステージで戦うことを、駅伝では「一秒懸命」をモットーに、関東大会出場をチーム目標としています。陸上競技は己との戦いですが、仲間と切磋琢磨し合い、助け合うことも大切に行います。また文武両道を基盤とし、挨拶・礼儀、当たり前のことを当たり前にできる選手、応援される選手を目標としています。応援して下さることに感謝の気持ちを忘れず、結果で恩返しをししていきたいです。

文化部

被服部

被服部は数ある部活の中でも歴史の長い部活です。残念ながら現在では部員数も減少しましたが、各自作品作りに真剣に取り組んでいます。作品作りを通し、達成感を味わい、さらに、次のス

トップに進めるよう日々、活動しています。

茶道部

本校茶道部は裏千家茶道を月曜日・金曜日の週2回、活動をしてい... 文化祭の紫藤祭、坂戸市主催「坂戸くらし展」の茶会をする... 華道部は小原流の菅原翠清先生のご指導の下、1年生から3年生まで9名で活動しています...

華道部

華道部は小原流の菅原翠清先生のご指導の下、1年生から3年生まで9名で活動しています。主な活動は普段は学校で生け花の花型やお花のことを学んでおり、紫藤祭で個人の作品の他、部員全員の合作も発表しています。また、年に1回小原流「学生いけばな競技会」に参加したり、年に2、3回は施設を訪問してフラワーアレンジメントを指導したりしています。校外での活動は学校生活では経験できないことを経験することができる良い機会になっています。

軽音部

1年生34名、2年生15名、3年生11名で週6日活動しています。活動はグループごとに行い、互いに切磋琢磨しながら練習に励んでいます。また、音響機材などの設備を整え、文化祭やオープンキャンパスを見据えた練習や、部外の大会にも参加していきたくないと考えています。先輩や後輩の枠を越えバンド編成ができるのも軽音楽の魅力の一つです。演奏をするこの難しさに、生徒たちは日々悩みながらも心から音

楽を楽しみ、一生懸命に活動しています。

写真部

私たち写真部は現在1年生11名、2年生9名、3年生4名の総勢24名で活動をしています。主な活動内容は、学校行事での撮影記録や、不定期でテーマを決めての作品作りなどです。今後、各種コンテストなどにも積極的に参加していきますので、写真に興味がある人、デジタルカメラを持っている人(近々購入する予定のある人も含む)なら誰でも入部できます。

よさこい部

総勢48名の大所帯で週5日元気に活動しています。お祭に参加するよさこいの団体は大人の方達ばかりなので踊りの技術はもちろんのこと、挨拶等の礼儀やマナーを身につけるよう心掛けています。上下関係を楽しみつつも、時には先輩後輩の枠をこえて話をしたり笑い合ったりと仲の良い部活動です。初心者がほとんどですが上級生が丁寧に教えてくれるため、皆楽しく活動しています。

生物部

生物部では抗菌と腸内フローラの研究をしています。研究成果は、「高校生バイオオサミット」や「ジュニア農芸化学会」、また埼玉大や千葉大でも発表している。この成果発表には、ポスター発表と論文発表がある。前者は審査員を前にしたプレゼンが試され、後者はいかに高校生らしい研究が成されたかである。生物部は、

この両者で入賞を果たしている。特に、この3月の「つくばサイエンスエッジ」では、187件のポスター発表の中から日本語ポスターセッションで第1位を受賞した。今年末に山形県で開催される「高校生バイオオサミット」でも入賞を目指している。詳細は本校ホームページをご覧ください。

福祉部

福祉部の活動の一環に月1回の「さかど療護園」への訪問があります。この訪問は平成元年の3月に「さかど療護園」から本校へかかってきた一本の電話がきっかけでした。「在園者に園外への散歩をさせたいのだが職員だけでは手が足りないの、誰かボランティアをしてくれる人はいないだろうか」といった内容だったそうです。その後、我が部の重要な活動の一部として大切に訪問させて頂いています。

イラスト部

イラスト部は先輩・後輩の上下関係がなく、和気あいあいとした中で、毎週月曜日と水曜日の週2日活動しています。前身が美術部であったこともあり、イラストはもとより水彩・油・日本画にいたるまで、幅広く取り組んでいます。昨年は県内の私立高等学校の発表の場である、私学文化祭において、数百点の作品の中から、1名の生徒が「優秀賞」をいただきました。部としては2度目の快挙であり、部員全員の励みにもなりました。

マジック研究部

山村国際高等学校マジック研究部です。私達は基本火曜日の放課後、調理室や事務室前で主にマジック・ジャグリング・バルーン

の練習をしております。現在も発表の場はオープンキャンパス紫藤祭りのバルーン作成などです。出張も致しますので、もしご要望がありましたらお気軽にお声掛け下さい。よろしくお願ひいたします。(担当：事務室 平井)

吹奏楽部

「一致努力」与えろ感動 伝える感謝 生きた音楽 唯一無二のサウンドを届けろ」をモットーに毎日全力で練習に励んでいる。昨年度はJBAアンサンブルコンテストで埼玉県教育委員会委員長賞を受賞。埼玉県アンサンブルコンテストでは本校初となる県大会出場を果たした。また「真冬の外練を毎晩行い、夢の一つであった東京デイズニールゾート、ドリーマーズ・オン・ステージ出演を果たす。

平成30年。創部以来過去最高人数となり、音楽表現の可能性が飛躍的に向上した。「挨拶」「返事」「清掃」の原則を尊重し、私たちにしか演奏することのできない音楽を目指す。今年のコンクールで演奏する曲は「復興」。

私たちは日々奮闘する。その瞬間にしか見ることのできない、最高の景色を求めて。



放送部

放送部は、お昼の校内放送や学校行事でのアナウンスなどを担当しています。また、学校行事の様子を撮影し、学校紹介映像の制作なども行っています。制作した映像は、学校説明会や三送会などで放送しています。私たちはNHK杯放送コンテストなどの放送コンテストそして放送講座などに参加することで、人に伝える「大切さ」を学び、感じ取りながら技術を磨いています。

英語部

The English Club is working happily and well together to make an English play for the school festival. We are also working hard on a live all-English lunchtime broadcast, as well as planning international cooperation.

書道部

書道部は、現在3年生8名、2年生4名、1年生6名で週2回活動しています。埼玉県の硬筆展や書き初め展、本校文化祭、私学文化祭など各展覧会へ出品・入賞を目標に日々技術向上を目指して取り組んでいます。本校文化祭では、毎年オープンキャンパスにおいて書道パフォーマンスを披露させていたでています。3年生が中心となつて作り上げる大きな作品です。今年も気持ちのこもった作品を披露できるよう精一杯練習します。是非、ご覧ください。

各コート優勝クラス

(A~Dが女子、E~Gが男子)

| | | | |
|------|-------|------|-------|
| Aコート | 2年7組D | Bコート | 3年1組B |
| Cコート | 1年5組C | Dコート | 2年6組A |
| Eコート | 3年1組F | Fコート | 3年3組B |
| Gコート | 3年1組C | | |



連休の合間の5月2日(水)に青空の下、球技大会が開催された。今年は、女子のチーム数が多く男子3コート・女子4コートでトーナメント戦が行われた。各チーム協力し、決着がつくまで諦めずに試合に参加した。ボールを追いかける姿を見て、クラスメイトからの声援にも熱が入り、白熱した試合展開となった。結果は次の通りであった。



天気予報が心配される中、6月1日(金)に予定通りに実施することができた。晴天となり、体育祭実行委員長の神立君の選手宣誓により競技が開始された。競技途中、強風のため砂ほこりが舞う中、3年生の熱意と観客の声援が選手に集中力を与えてくれた。100m走から始まり、最後の種目800MRまで全生徒が全力を尽くし、最後まであきらめずに競技に参加した。特に、3年生のダンスは、原田先生の指導の下、本番で最高の



体育委員を中心に準備し、無事に体育祭を終えることができました。全生徒、ご協力していただいた方々に感謝しています。ありがとうございました。

| | | |
|----|-----|------|
| 男子 | 優勝 | 3年1組 |
| 男子 | 準優勝 | 2年1組 |
| 女子 | 優勝 | 3年3組 |
| 女子 | 準優勝 | 2年2組 |
| 女子 | 3位 | 3年8組 |
| 女子 | 3位 | 2年1組 |

演技を披露することができた。結果は次の通りとなった。

一 学 年

本校では今年度から新たにタブレットを導入している。具体的には家庭学習による基礎学力の定着を目的とした学習アプリ「すらら」や生徒の家庭学習状況を把握するほか、進路決定に大きく関わるe-ポートフォリオの蓄積等を目的とした「Classsi」などである。

「すらら」に関しては、各教科において定期的に一定の範囲を課題とし、生徒に取り組みさせているのが現状である。学習意欲の高まってきている生徒が多数みられるようになってきた反面、まだまだ積極的に取り組むことができていない生徒も多く見られる。

「Classsi」に関しては、日々の学習活動・部活動・ボランティア活動等について自ら入力するように指導している。全体的に見ると、まだまだ自ら入力できている生徒は少ない。

タブレットの導入は今後、入試や授業において生徒にとっても教員にとっても非常に大きな可能性を秘めている。そのためタブレットをより効果的に活用していけるように今後、指導していく。



二 学 年

二年生は普通コース五クラス、ライフデザインコース二クラス、特進コースABの二クラスの合計八クラスで新年度が始まった。なにかと「なかだるみの二年生」と言われがちだが、そうなら

ないように充実した日々を送ってもらいたい。今年度の総合学習の前半は修学旅行に向けての事前学習を各クラスで班ごとにテーマを決め、調べ学習を行っている。また今後は実行委員を中心に文化祭展示発表に向けて仕上げにかかりたい。一方、進路についても夏のオープンキャンパス参加に向けての準備や公務員試験対策のガイダンスを行うなど三年生を視野に入れて取り組んでいる。



三 学 年

現在、3学年は最終学年を迎え、生徒各々は進路に向けて意識を集中している。就職については、少しづつではあるが、いくつかの企業から求人をいただいているような状況である。

その一方、四年制大学進学に関する今年度の入試については特に厳しいと言われ、生徒たちもそのことについては大きな不安を感じていることと思う。進学、就職いずれにせよ、これらの不安を払拭するためには、自分はどうしたいのかを考え、各自最大限の準備をしていくことだと思う。そして、十年後、あるいは二十年後の自分を想像してみてほしい。そこに何かしらのヒントのようなものがあるかもしれないし、希望のようなものを見つけないかなど、いろいろと考えることもできるかもしれない。



カウンセリングルームより

3つの質問をします。メモにとりながら考えてみましょう。

質問1. 最近あなたの身の回りで起こった良いことは何ですか？

質問2. 心地良いなあ、嬉しいなあと感じたのは、何をしていたときでしたか？

質問3. ありがたいなあ、と感謝したときのことを思い出してみてください。

私たちはネガティブな出来事はよく覚えている傾向にあるようです。くよくよしてしまつて、忘れられないことも多いですね。ネガティブな出来事からくる感情は、幸福度を下げ、ストレスの原因にもなりがちです。

ネガティブな出来事そのもの(事実)は変えられませんが、事実の受け取り方や感情は、自分自身でコントロールすることが出来ることを知っていますか？ネガティブな出来事の受け取り方や感情を中和する秘訣が、先ほどの3つの質問です。

良かったことや受け取り方、そのとき感じた一瞬の感情は、意識していないと案外忘れてしまうものなのです。

私事ですがこの冬、足を骨折し

てしまいました。予想もしていなかったアクシデントに、ネガティブな感情に押しつぶされそうになり、途方にくれていました。そこでこの3つの質問を毎日、自分自身にしていたのです。足を骨折することは不便で、痛い出来事だったけれど、意識してこの質問の答えを日常の中に探すことで、周りの人の小さな気遣いや言葉が、「怪我をしてしまった」というネガティブな出来事だけに意識を向けるのではなく、幸せな体験を気づかせるきっかけになっていたと思うのです。

ネガティブな出来事は消せないけれど、わき起こるネガティブ感情を、得られた小さなポジティブな出来事を意識することで、心の中でちょっとずつ薄めていくイメージです。

毎日この質問を自分自身に投げかけることで、ストレスを中和し、心地よい感情体験をつくり出していました。

嫌な出来事があってもなくてもぜひ試してみてください。
あなたはネガティブな感情とどうつきあっていますか？

皆さんこんにちは、日ごろより本校の教育活動や事務室事業に対し、生徒・保護者皆様に、格別のご理解、ご協力を賜り心からお礼申し上げますと共に厚く感謝申し上げます。

さて、社会経済状況をみると、グローバル化やIT化等が急速に進む一方、長期にわたる経済の停滞による影響等により、根本的な改革がせまられている状況にあります。

教育においても、このような時代や社会の大きな変化に対応すべく様々な教育改革が具体化されてきております。学校を取り巻く社会情勢も刻々と変化し、教育制度の改革や高校改革の推進に向かって、各学校で実施されております。

事務室だより

事務長 師岡 昇

皆さんと知恵を出し合い、工夫・努力することが重要だと思いません。知恵を集結し、問題解決に向けて協議を進めることができれば、より良い解決策を導き出し、学校運営が出きると思います。職場や保護者・地域間とのコミュニケーションを活発に行い、情報の共有化を図ることが、皆様の元気や職場の活気ある原動力につながると思います。

現在事務室では、皆様に今まで提出頂きました「就学支援金」「授業料軽減」「奨学のための給付金」について、結果を待っている状態です。

この給付金申請について、「出し忘れてしまい、今から提出したい」もしくは「家計の急変があった」等、ご連絡を頂ければ早急に対応いたしますのでお気軽に室までお電話ください。

本校での就学支援金及び父母負担軽減事業申請は生徒が学校で安心して勉強・部活動に励めるよう、この事業に、誠意をもって熱心に取り組んでいます。就学支援金等に限らず何かあれば遠慮せず相談を積極的にお願いたします。

様々な教育改革、IT化による事務処理をこなす職務遂行能力が、ますます大切になり、自己研鑽等による資質の向上の必要性が求められてきております。そのため

皆さんこんにちは、日ごろより本校の教育活動や事務室事業に対し、生徒・保護者皆様に、格別のご理解、ご協力を賜り心からお礼申し上げますと共に厚く感謝申し上げます。